

市プロフィール

沿革



垂水市の名称は、垂水城（元垂水）の崖下に、岩の間から清水が滴々と垂れて溜水があり、この辺一帯の唯一の飲料水であったので有名となり、この地名が起こったと言われています。明治22年には市町村制に基づき、鹿児島県垂水村、大正13年に垂水町となり、昭和30年に牛根村及び新城村と合併し、同33年10月1日に市制を施行、垂水市として現在に至っています。

位置・地勢



垂水市は、大隅半島の北西部、鹿児島湾に面するほぼ中央に位置し、県都鹿児島市と大隅半島を結ぶ海上陸上の要所です。北に霧島市、西に桜島、東は鹿屋市に接しています。面積は約162.12平方キロメートルで、37キロメートルの海岸線を有しています。また地形や温暖な気候を活かしたブリ・カンパチの養殖漁業や、びわやキヌサヤエンドウ・インゲンなどの栽培も盛んです。

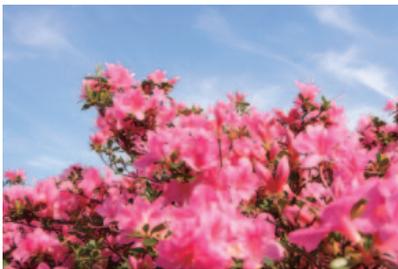
市章



垂水市の「タル」を組み合わせて住民の団結と調和の中に飛躍性を印象付けたものです。◎制定／昭和33年10月1日

市花・市木

◎高峠つつじ



◎牛根松



主な交通アクセス

◎鹿児島市⇄垂水市

- ①車のみ：国道220号で約1時間30分
- ②車＋桜島フェリー：約50分
- ③車＋垂水フェリー：約45分
- ④鹿児島市～垂水市～鹿屋市直行バス

◎鹿児島空港⇄垂水市間バス

約1時間30分

◎羽田空港⇄鹿児島空港

約1時間35分

◎大阪空港⇄鹿児島空港

約1時間10分



働くシルバー世代を応援しています。
60歳以上の健康で働く意欲にあふれた会員を募集しています。
ぜひ、豊かな知識・経験・技能を私達のまち「垂水」に活かしませんか。

 公益社団法人
垂水市シルバー人材センター

〒891-2126
垂水市南松原町42番地
TEL：0994-32-9781 FAX：0994-32-9782
Email：tarumizu.silver@sjc.ne.jp

常温でもおいしい！天然アルカリイオン水

温泉水99



全国発送承ります。
詳しくは「温泉水99」で検索！
ご注文はフリーダイヤル
い〜なよいみず
0120-17-4132まで 販売元：エスオーシー株式会社 垂水市本城3908-1

魅力ある逸品～海の幸から芸術品まで～

魚種多彩海鮮丼



平成16年7月に『かごしまのさかな』ブランド認定された、垂水市漁業協同組合のブランド養殖カンパチ「海の桜勘」をはじめ、「ナミクダヒゲエビ」などを堪能できる絶品海鮮丼などが垂水市内のお食事処では提供されています。

ぶりの御頭煮・お刺身



平成19年11月に『かごしまのさかな』ブランド認定された、牛根漁業協同組合のブランド養殖ぶり「ぶり大将」は、温暖な魚場によりほかの産地より早く育ちます。トロのように脂がのっていても、さっぱり食べられる美味しさです。

桜島美湯豚



地下約1,300mの天然温泉水と全植タイプのオリジナル飼料を与え、生体機能の活性化や病気にも強い健康な状態に。肉質は、ほどよい食感と香ばしい風味、ジューシーで脂身もさっぱりし、ほのかな甘みを感じられる美味しさです。

飲む温泉水



霧島連山の麓に位置する垂水市は、昔から水が豊富です。特に「飲む温泉水」は10種類あり、市内外で愛飲されるなど、垂水市を代表する特産品です。ミネラル成分をたっぷり含んでいるので、健康や美容など、種類によって効用も様々です。特に焼酎の水割りやお湯割りとして使用すると、まろやかな舌触りになります。

ペタルアート



ペタルとは「花びら」を表す言葉で、ペタルアートとは、ミヤギタケオ氏（海潟在住）が確立した芸術作品です。5年以上寝かした花びらを使用し、様々な種類を組み合わせることで、花びらを印象深いアート作品へと昇華されます。

薩摩ボタン



薩摩ボタンは、鹿児島島の伝統工芸品「白薩摩」に薩摩焼の技法を駆使し、金をはじめとする豪華絢爛な配色を施したジュエリーにも似た芸術品。時を経て平成17年、絵付ヶ舎「薩摩志史」で現代に合った薩摩ボタンとして復活しました。

鹿児島県の海が生んだ
極上かんぱち

おうかん
海の桜勘
垂水市漁業協同組合

鹿児島県垂水市海潟643-6
TEL:0994-32-1165
FAX:0994-32-3209
URL:<http://www.tarumizugyokyou.com>

鹿児島県牛根で
ぶりを育て続けて五十余年
経験と環境が
絶品のぶりを育てました

ぶり大将
牛根漁業協同組合

鹿児島県垂水市牛根麓9-4
TEL.0994-32-1389
FAX.0994-32-2914
URL:<http://ushine-gyokyou.com>